

いわき市の公共施設等の「どうする?」「どうなる?」をお伝えする



# ぷらラボ ニュース 第24号

発行 2023年10月24日(火)  
いわき市施設マネジメント課  
☎ 0246-22-7408  
✉ shisetsu-management@city.iwaki.lg.jp

公共施設等  
マネジメントに対する

市役所出前講座 × 総合的な学習の時間

## 若者の関心を高める取り組み、進めています

いわき市では、市民の皆さんの自発的な生涯学習活動を支援するため、いわき市が関わる事業や業務に関する学習メニューを用意しています。市内の団体・グループ等の求めに応じて、市職員等が講師となり、講座を「出前」するしくみが、「市役所出前講座」です。2023(令和5)年度は148講座をラインナップしており、「考えよう!これからの公共施設のこと」もその1つです。

申し込み方法など、詳しくは、市生涯学習ポータルサイト「いわきまなびナビ」をご覧ください。



▲市役所出前講座の詳細



2023.  
9.6 & 26

いわき市立小名浜第二中学校 第3学年

- いわき市の公共施設等を取り巻く現状・課題についての講話
- なりきり公共施設等マネジメントシミュレーションゲーム
- まちのビジョン・必要な機能・受け皿としての施設・わたしにできることを考える

### 「市役所出前講座」とは…?

## ゲームを通じて疑似体験 → ワークショップ

### ▶ なりきり公共施設等マネジメントシミュレーションゲーム



- ☑ 公共施設等とは何か、市の公共施設等を取り巻く現状と課題等の解説の後、**公共施設等マネジメントを疑似体験するゲームに挑戦**。プレイヤーは、「市民」「市長」等の役割になり、**それぞれの立場から、まちにどのような機能が必要か、施設を見直す際の着眼点や優先順位、予算の中での維持管理・新規整備などについて考え、対話を重ねていきます。**
- ☑ 参加した生徒たちは、**多種多様な意見やニーズが混在するなかでの経営判断、施設は機能の受け皿**でしかなく考え次第で如何様にも柔軟に変わり得る、などの視点を見出していました。
- ☑ ゲームフレームには、地方自治のしくみを簡略化したものを取り入れ、**社会科(公民)ともつながる学習内容**となっています。

### ▶ まちのビジョンから公共施設等のあり方を考えるワークショップ



- ☑ ゲームによる疑似体験と気づきを踏まえて、
    - ①こんなまちにしたい!という**ビジョンを設定**
    - ②ビジョンの実現に必要な**必要な機能・提供主体を考える**
    - ③主な公共施設等を見える化
    - ④**まちをもっとワクワクにする機能の受け皿**としての施設
    - ⑤わたしにできるまちづくりへの関わり(**自分ごと化**)といったワークショップに取り組みました。
- 11月の発表に向けて、生徒たち自身によって探究を深めます。



### 「総合的な学習の時間」…って何だろう?



小学生や中学生が、自ら課題を見つけ・学び・考え・主体的に判断する、教科等横断的な学びの時間です。